

メタル用フロート式油面リレー(SPM1型)

1. 特 長

メタル油面の監視の多くはフロートの移動量で機械的にリミットを動作させる方法でした。これはフロートの移動量に対してリミットを動作させるため、動き始めのデット量が多く又、油面監視用の接点数が増すごとにさらにデット量が増える事から、メタル油面のわずかな変化を監視するには不向きな構造と成っています。

そこでわずかな油面変化にも対応できるようにフロートの動きを電氣的に捕らえ、随時監視できるようにデジタル表示と接点出力を設けた構造としました。

2. 構 造

精度 $\pm 0.5\text{mm}$ のフロート式センサーを使用し、フロートの動きを作動トランスで4~20mAに変換しデジタルパネルメーターにて警報接点出力を行います。

3. 仕 様

- 1) 用 途 : メタル油面監視
- 2) 油面変化 : 100mm (精度 $\pm 0.5\text{mm}$ 以下) ※特注品: 150mm・200mm製作可能
- 3) 使用流体 : タービン油
- 4) センサー : フロート式スリーブセンサー
- 5) センサー出力 : **4~20mA**
- 6) 表示 : デジタルパネルメーター表示(取付場所により別置型も可能です。)
- 7) 接点出力 : リレー出力 DC30V 5A (DC110V 1.5A)
起動条件接点 1接点
警報上下限接点 各2接点
- 8) 電 源 : DC110V (別途、電源線 P、Nが必要となります。)

一体型



別置型

